

事 務 連 絡  
令和元年12月23日

岡山大学

多様な生物を用いたグローバル先端実験教育  
のための共同利用拠点 御中

文部科学省高等教育局専門教育課

### 教育関係共同利用拠点の活動の実施状況の確認について

貴学より提出のあった教育関係共同利用拠点平成29年度実施状況報告書を基に、教育実習施設に関する専門部会委員により、平成29年度の教育関係共同利用拠点の活動の実施状況について、主に認定時の特記事項への対応の観点から確認を行いました。

その際、委員より下記の指摘がありましたので、今後の教育関係共同利用拠点の運営において御留意下さい。

### 記

大 学 名 岡山大学

拠 点 名 多様な生物を用いたグローバル先端実験教育のための共同利用拠点

認定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

指摘事項

- ・ 岡山大学の教育や研究の全学的ビジョンの中に、当該臨海実験所が位置づけられていることが特色である。平成28年度の利用者のべ人数が7,800名を超えている。我が国の共同利用の臨海実験所の中でも、多様なテーマについて、様々な大学と共同実習や共同研究が進められ、優れた実績を挙げている。設備の整備、情報発信も活発である。
- ・ グローバル事業「先端統合生態制御学国際コース」では、ハワイ大学との協定を更新するなど、臨海実験所が国際研究の要の役割を果たしている。国内外での共同利用の実績が良好である。
- ・ 先端バイオイメージング支援プラットフォームとして新学術領域へ貢献している。

- ・ 認定時に示された特記事項について、男性のみであった運営委員会に女性委員を加えた他、助教に女性を採用している。男女別棟の宿泊施設、入浴施設とトイレにパウダールーム関連施設を充実させたことは評価できる。夜間の安全対策として、屋外照明の自動ON/OFF化を行っていることは、共同利用実験施設の中でも、特筆すべき点である。

(本件連絡先)

文部科学省高等教育局専門教育課教育振興係

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

TEL : 03-5253-4111 (内線 3058)

E-mail : senmon@mext.go.jp